

組合員各位

中部アイティ協同組合

理事長 稲葉 弘承

採用教育委員会委員長 常盤 侑暉

令和 8 年度 中部アイティ協同組合 新人研修のお知らせ

拝啓 貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から中部アイティ協同組合の運営につきましては、格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、毎年恒例となっております「中部アイティ協同組合 新人研修」の今年度の実施につきまして再度ご案内いたします。

本年度の研修につきましては、残念ながら申し込み数が規定開催人数に満たない状況となりました。そのため、一時は開催中止も視野に入れ検討いたしましたが、人材育成の機会を絶やさぬよう、下記の通り**仕様を変更して実施**する運びとなりました。

当初のご案内から変更が生じますこと、深くお詫び申し上げますとともに、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

各社の将来を担う貴重な人材を育成する絶好の機会ですので、是非ともご参加をご検討ください。

敬具

記

- 技術研修 C#への言語変更
- 技術研修 研修時間の変更
- 非組合会員との混成開催

以上

令和 8 年度 中部アイティ協同組合 新入社員研修案内

マナー・コミュニケーション研修

■対象：新入社員 その他

■期間：令和 8 年 4 月 2 日（木）～ 4 月 6 日（月）3 日間（9 時から 17 時 昼休憩 1 時間）

■費用：組合員 **4.5 万円**（税別） 非組合員 **5.4 万円**（税別）

※組合員 15,000 円/人日（税別） 非組合員 18,000 円/人日（税別）

■場所：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

4 月 2 日：ウインクあいち 1207 ・ 4 月 3 日：ウインクあいち 1108 ・ 4 月 6 日：ウインクあいち 1208

■研修のポイント

- ・2 名体制の講師陣で、参加者全員に目が行き届く研修を目指します。
- ・最終日に受講生自身にこれからの抱負を発表してもらいます。
- ・マナーだけでなく、情報の取り扱いについての内容も含まれます。

■カリキュラム

1 日目	2 日目	3 日目
【オリエンテーション】 ・学生と社会人の違い ・新入社員研修の目的 ・自分自身の習得スキル目標 ・必要な受講姿勢（挨拶、言葉づかい） ・働くということ ・組織とは 【ビジネスマナー①】 ・ルールとモラルとマナー ・第一印象の重要性 ・あいさつの役割 ・姿勢、表情、発声 ・お辞儀 ・あいさつの種類 ・身だしなみ ・立ち振る舞い ・敬語 ・電話応対	【ビジネスマナー②】 ・1 日目の振り返り ・受付応対, 案内, 席次 ・お茶の出し方、いただき方 ・名刺交換 ・訪問の仕方 【仕事の進め方】 ・受命、教えてもらう姿勢 ・メモ ・優先順位, スケジュールリング ・情報共有 【ビジネスコミュニケーション】 ・コミュニケーションとは ・報告、連絡、相談 ・情報整理 ・伝え方 【機密情報の取り扱い】 ・個人情報と個人情報保護法 ・機密情報についての基礎	【ビジネス文書】 ・わかりやすい文書とは ・ビジネス文書とは ・社外文書 ・社内文書 ・議事録 ・メールの特徴（長所/短所） ・宛先 ・ビジネスメールフォーマット 【自己管理】 ・目標設定と振り返り ・PDCA ・身体と心の健康管理 【未来に向けて】 ・3 年後の自分 ・そのための 1 年間の過ごし方 ・発表とフィードバック

新入社員技術研修

■対象：新入社員 その他

■期間：令和8年4月7日（火）～ 6月30日（火）57日間

システム開発基礎研修：4月7-30日（17日間）（9時から18時 昼休憩1時間）

システム開発応用研修：5月1-29日（18日間）（9時から18時 昼休憩1時間）

システム開発活用研修：6月1-30日（22日間）（9時から18時 昼休憩1時間）

■費用：技術研修3ヶ月(57日間)：組合員 **85.5万円**（税別）非組合員 **102.6万円**（税別）

※組合員 15,000円/人日（税別） 非組合員 18,000円/人日（税別）

月別（ひと月単位）

システム開発基礎研修：組合員 25.5万円（税別）※非組合員 30.6万円（税別）

システム開発応用研修：組合員 27万円（税別）※非組合員 32.4万円（税別）

システム開発活用研修：組合員 33万円（税別）※非組合員 39.6万円（税別）

■場所：第2太閤ビルディング3F インテックスセミナールーム（名古屋市中村区椿町2-1-2）



■カリキュラム（予定）

次ページ以降参照

単元名	コンピュータ基礎
期間	4月7日（月）（火）1日間
カリキュラム内容	● コンピュータ構成要素 五大装置 ファイル管理 システム構成要素 ● セキュリティ コンピュータウィルス ウィルス対策
到達目標	● ハードウェアの構成要素（CPU、メモリ、外部記憶装置など）と役割について説明できる。 ● OS の役割や内部の仕組み（入出力制御、ファイル管理、プロセス管理、メモリ管理など）について説明できる。

単元名	プログラミング基礎（RPA）
期間	4月8日（水）～9日（木）2日間
カリキュラム内容	● RPA 概要 RPA とは、RPA による自動化の目的、自動化に適した業務・適さない業務 ● Power Automate for Desktop Power Automate for Desktop の基本情報、フローとアクション ● 基本操作と制御構文 変数、For each アクション、If アクション、独自に定義する変数 ● 実践的なフローの作成 管理表の自動集計、Web ページを利用した、データの計算 ● その他 機能 エラー発生時の対処、フローの外部出力と Robin
到達目標	● DX の重要性について説明できる。 ● RPA ソフトで自動化フローの作成ができる。

単元名	バージョン管理基礎
期間	4月10日（金）1日間
カリキュラム内容	● バージョン管理 ● Git の概要 ● Git コマンド add、commit、push、pull
到達目標	● バージョン管理の考え方について説明できる。 ● Git の基本的なコマンドを使用することができる。

単元名	C#文法
期間	4月13日（月）～17日（金）5日間
カリキュラム内容	● C#の概要 ● 変数 ● 式と演算子 ● 制御構文 ● 関数 ● 配列
到達目標	● C#言語での制御構造を理解できる。

単元名	C#オブジェクト指向基礎
期間	4月20日（月）～27日（月）6日間
カリキュラム内容	● オブジェクト指向の基礎 ● カプセル化とデータの保護 ● 再利用と拡張（継承・多態性） ● 標準ライブラリの活用 ● 堅牢なアプリ構築
到達目標	● クラスの定義とインスタンス生成ができる。 ● アクセス修飾子等を使い、安全なデータ設計ができる。 ● 継承・多態性・インターフェースを活用し、柔軟に機能を拡張できる。 ● コレクション（List 等）などの標準機能を適切に活用できる。 ● 例外処理を実装し、アプリの強制終了を防ぐことができる。

単元名	.NET Framework
期間	4月28日（火）1日間
カリキュラム内容	● GUI アプリケーションの構築能力 ● 画面設計（XAML） ● プロパティ操作 ● コントロールとイベントの適切な実装 ● 基本コントロールの活用： ● イベントハンドリング ● モダンな設計思想（MVVM）の理解
到達目標	● XAML を用いて画面レイアウトを定義し、プロパティ設定により外観や挙動を制御できる。 ● 主要な UI 部品を適切に配置し、ユーザー操作（クリック等）に応答するイベント処理を実装できる。 ● 画面とロジックを分離する MVVM パターンの概念を理解し、データバインディングの基礎を説明できる。

単元名	個人演習
期間	4月30日（木）～5月1日（金）2日間
カリキュラム内容	● 積み上げ式の問題を進めることにより、実力をつけることができます。 ● レベルに合わせて、演習課題が用意されますので、経験の豊富な方から経験の少ない方まで対応することができます。
到達目標	● C#言語での制御構造を利用したプログラムが作成できる。

単元名	オブジェクト指向プログラミングの応用
期間	5月7日（木）1日間
カリキュラム内容	● 簡潔で可読性の高いコードの記述 ● モダンな記法の実践 ● 構造のシンプル化 ● 安全性と堅牢性の確保 ● Null 安全な実装 ● データの不変性 ● 高度な分岐処理 ● 効率的なデータ操作（LINQ/ラムダ式）
到達目標	● 最新の構文（モダンな記法）を活用し、可読性が高くシンプルな構造のコードを記述できる。 ● Null 安全やデータの不変性（イミュータブル）を意識し、予期せぬエラーを防ぐ堅牢な実装ができる。 ● LINQ やラムダ式、パターンマッチング等を活用し、複雑なデータ処理を効率的かつ宣言的に記述できる。

単元名	データベース（MySQL）
期間	5月8日（金）～12日（火）3日間
カリキュラム内容	● ファイルとデータベース データの管理方法、データベースの種類 ● データベース管理システム ● データベースシステムの構成 ● SQL による問合せ 検索、算術演算子、グループ化、検索結果の並べ替え 内部結合表、外部結合、副問合せ、集合演算 ● データの変更とトランザクション データの挿入、データの更新、データの削除 トランザクション管理
到達目標	● DBMS の機能を理解することにより、円滑にデータベース管理ができる。 ● SQL 文を用いて、データの検索ができる。 ● SQL 文を用いて、データの挿入、更新、削除ができる。

単元名	C#DB 連携
期間	5 月 13 日（水）～14 日（木）2 日間
カリキュラム内容	● データベース連携の基礎 ● 基本アクセス技術 ● 高度なデータ操作 ● モダンな DB アクセス
到達目標	● アプリケーションからデータベースへ接続し、データの参照・追加・更新・削除（CRUD）などの基本処理を実装できる。 ● O/R マッパー（Entity Framework 等）を活用し、複雑な SQL を書かずにオブジェクト指向的にデータベースを操作できる。 ● トランザクション処理を適切に実装し、複数のデータ更新における不整合を防ぎ、信頼性を確保できる。

単元名	HTML/CSS
期間	5 月 15 日（金）～18 日（月）2 日間
カリキュラム内容	● HTML 基本知識 マークアップ言語、基本用語の整理 ● HTML 文書の基本構造 タグを使用した文書構造及びエレメントの指定 ● デザインの実装とスタイルシート(CSS)の利用 CSS の基本的な記述方法、基本セレクトとプロパティ ● フォーム
到達目標	● 基本的な HTML 要素と CSS を用いて Web ページレイアウトを構成することができる。

単元名	ASP.NetMVC
期間	5 月 19 日（火）～22 日（金）4 日間
カリキュラム内容	● Web の基礎（HTTP/ステートレス通信） ● クライアントサーバー構造 ● MVC デザインパターン ● O/RM (Entity Framework Core) ● 依存性の注入（DI） ● 実務的な Web システム構築
到達目標	● HTTP 通信やクライアントサーバー構造を理解し、MVC パターンを用いて役割分担が明確な Web アプリを設計できる。 ● Entity Framework Core を活用し、データベース操作をオブジェクト指向的に抽象化して実装できる。

単元名	設計基礎
期間	5 月 25 日（月）1 日間
カリキュラム内容	● ローカルリポジトリとリモートリポジトリ ● GitHub について
到達目標	● ブランチを分けたバージョン管理ができる。 ● リモートリポジトリを利用しグループでバージョン管理ができる。

単元名	チーム開発
期間	5 月 26 日（火）～29 日（金）4 日間
カリキュラム内容	● 演習課題提示 プロジェクト計画 ● 仕様確認、役割分担、スケジューリング ● プログラミング ● テスト
到達目標	● プログラムを仕様に基づき設計し、プログラミングできる。 ● プログラムテストを行うことができる。 ● チームで問題解決を図ることができる。 ● レビューを行うことができる。

単元名	HTML/CSS 応用
期間	6 月 1 日（月）1 日間
カリキュラム内容	● セレクタと子孫要素 子孫セレクタやクラス、id セレクタ ● デザインの実装とスタイルシート(CSS)の利用 CSS の基本的な記述方法、スタイルシートの記述箇所と適用方法、ブロック要素とインライン要素
到達目標	● セレクタの指定ができる。 ● Web ページに CSS の適用ができる。

単元名	JavaScript 基礎
期間	6 月 2 日（火）～3 日（水）2 日間
カリキュラム内容	● JavaScript 基本文法
到達目標	● クライアントサイドとサーバーサイドの違いが説明できる。 ● Dom を意識したオブジェクトの違いを意識することが出来る

単元名	JavaScript 応用
期間	6 月 4 日（木）～12 日（金） 7 日間
カリキュラム内容	● React と他言語の違い ● REST の考え ● 単一言語による C/S の開発
到達目標	● JS フレームワークが説明できる。 ● フレームワークを用いて Web アプリケーションが利用できる。

単元名	設計応用
期間	6 月 15 日（月） 1 日間
カリキュラム内容	● 演習課題提示 ● 仕様確認 ● プログラミング
到達目標	● Web アプリケーションプログラムが作成できる。

単元名	チーム演習
期間	6 月 16 日（火）～30 日（火） 11 日間
カリキュラム内容	● システム設計の基礎 システム開発工程の理解 ● テスト設計 テスト観点とテストケース設計技法 ● テストプログラム作成
到達目標	● システム開発における設計から製造までの流れが理解できる。 ● 自作のテストプログラムを使用し、単体テストが実施できる。

令和 8 年度中部アイティ協同組合新人研修提案 スケジュール

4 月

月	火	水	木	金	土	日
			2 マナー・コミュニケーション	3 マナー・コミュニケーション	4	5
6 マナー・コミュニケーション	7 コンピュータ基礎	8 プログラミング基礎 (RPA)	9 プログラミング基礎 (RPA)	10 バージョン管理基礎	11	12
13 C#文法	14 C#文法	15 C#文法	16 C#文法	17 C#文法	18	19
20 C#オブジェクト指向基礎	21 C#オブジェクト指向基礎	22 C#オブジェクト指向基礎	23 C#オブジェクト指向基礎	24 C#オブジェクト指向基礎	25	26
27 C#オブジェクト指向基礎	28 .NET Framework	29	30 個人演習			

5 月

月	火	水	木	金	土	日
				1 個人演習	2	3
4	5	6	7 オブジェクト指向プログラミングの応用	8 データベース	9	10
11 データベース	12 データベース	13 C#DB 連携	14 C#DB 連携	15 HTML/CSS	16	17
18 HTML/CSS	19 ASP.NetMVC	20 ASP.NetMVC	21 ASP.NetMVC	22 ASP.NetMVC	23	24
25 設計基礎	26 チーム開発	27 チーム開発	28 チーム開発	29 チーム開発	30	31

6 月

月	火	水	木	金	土	日
1 HTML/CSS 応用	2 JavaScript 基礎	3 JavaScript 基礎	4 JavaScript 応用	5 JavaScript 応用	6	7
8 JavaScript 応用	9 JavaScript 応用	10 JavaScript 応用	11 JavaScript 応用	12 JavaScript 応用	13	14
15 設計応用	16 チーム演習	17 チーム演習	18 チーム演習	19 チーム演習	20	21
22 チーム演習	23 チーム演習	24 チーム演習	25 チーム演習	26 チーム演習	27	28
29 グループ演習	30 グループ演習					

申 込 書

各項目を記入し、参加希望講習に印 “レ” をご記入ください。

会 社 名 :

連絡先電話番号 :

担 当 者 名 :

連絡先メールアドレス :

ふりがな 氏 名	性別	マナー コミュニケーション 研修	技術研修			
			全て参加	基礎	応用	活用
	男					
	・					
	女					
	男					
	・					
	女					
	男					
	・					
	女					
	男					
	・					
	女					
	男					
	・					
	女					
	男					
	・					
	女					